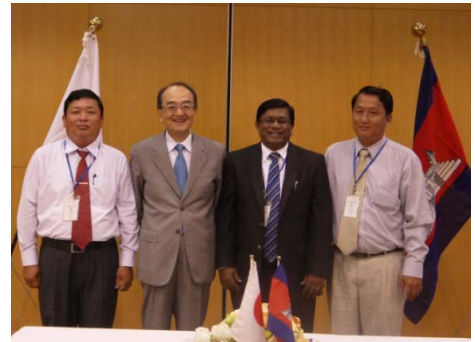


## 平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

10月28日（月）、平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、隅丸大使と被供与団体3団体（サマリタンズ・パース国際救済、バンテアイミアンチェイ州モンコルボレイ郡プノントム中学校、プレイベーン州コンポントラバエク郡教育・青少年・スポーツ事務所の各代表が贈与契約書に署名を行いました。



老朽化した校舎  
(クチアイ小学校)



村の米倉庫を仮校舎に  
(ポイアンコール小学校)

サマリタンズ・パース国際救済が実施する案件では、バンテアイミアンチェイ州マライ郡のポイアンコール小学校及びクチアイ小学校それぞれに、コンクリート校舎を建設し、児童用机椅子等の学習用機材を設置、衛生施設も整備します。本案件の実施により、既存木造校舎の老

朽化や構造上の問題で、一部は村の米倉庫を仮校舎にしていた児童計398人及び職員計8人が、安全面・衛生面において整った環境のもとで効率的に授業を行うことが可能となります。

また、バンテアイミアンチェイ州モンコルボレイ郡プノントム中学校が実施する案件では、コンクリート校舎2棟を建設、生徒用机椅子等の学習用機材を設置することで、安全で快適な学習環境を提供します。また、トイレ2棟も建設し衛生環境も整えます。本案件の実施により、老朽化が深刻で安全確保のため一部教室を閉鎖している既存校舎や、併設高等学



屋根葺替え等補修が繰り返された既存校舎  
(プノントム中学校)

校の教室を借用して授業を行っていた中学校生徒678人及び職員36人が、安全面・衛生面において整った環境のもとで効率的に授業を行うことが可能となります。



浸水のたびに基礎部分が削られる  
(アンコール・アン小学校)



老朽化も深刻な校舎内  
(タケオ中学校)

加えて、プレイベーン州コンポントラバエク郡教育・青少年・スポーツ事務所が実施する事業2案件は、プレイベーン州コンポントラバエク郡の毎年雨季終盤に浸水被害に悩まされていたアンコール・アン小学校及びタケオ中学校それぞれに、高床式コンクリート校舎及びトイレを建設し、児童生徒用机椅子等の学習用機材を設置することで、安全で快適な学習環境を提供します。本案件の実施により、一部の学年の児童生徒しか受け入れができなかったところを、全学年の受け入れが可能となり、児童生徒計353人及び職員計6人が、安全面・衛生面において整った環境のもとで授業の実施ができるようになります。

式典では、隅丸大使がスピーチを行い、今回の支援により建設される小学校及び中学校が、より多くの子どもたちのために適切に管理されることを望んでいると述べました。また、今回の支援が、カンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと結びました。続いて、被供与団体3団体の各代表がそれぞれスピーチを行い、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、案件の実施と維持管理に最善を尽くすことを約束しました。

